

第6回

土浦の雛まつり



2月13日(出)〜3月3日(休)
午前10時〜午後5時(3月3日は午後4時まで)



今年も、市内約70か所で、商家などに伝わる江戸・明治時代からの雛人形や、手作りによる色とりどりの「つるし雛」、蓮の葉や実をアレンジして作られた「霞蓮雛人形」、霞ヶ浦のタニシを原料として作られた「かすみ人形」などさまざまな雛人形を展示します。また、一部の協賛店で、和服を着てご来場した方にはサービスをご用意しています。

皆さん、ぜひ足を運んでみてください。

◆主な展示会場とイベント

■土浦まちかど蔵「大徳」

袖 蔵：商家の雛人形(江戸・明治時代)

2階多目的室：つるし雛

2階和室：つるし雛(協力：土浦の雛まつりの会)

■土浦まちかど蔵「野村」

袖 蔵：霞蓮雛人形(ハス田の会)

■商店街

各店雛飾りを展示(江戸から平成までの雛飾り)

■小町の館

雛人形とつるし雛

■市立博物館

幕末から大正期の雛人形

■上高津貝塚ふるさと歴史の広場

縄文ファッションのお雛さま

※博物館とふるさと歴史の広場は、別途入館料がかかります。

国土浦市観光協会(☎824・2810)

主な会場マップ

